



2020年12月1日

各 位

会社名 株式会社ジーンズメイト
代表社名 代表取締役社長 富澤 茂
(コード番号 7448 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 佐藤 信治
電話番号 03-5738-5555

業績予想に関するお知らせ

2020年11月12日に公表いたしました、2021年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	6,399	20	25	△395	△27.48
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 2020年3月期	7,769	28	35	△37	△2.64

2. 公表の理由及び業績予想の具体的な背景

国内外での新型コロナウイルス感染拡大の影響により、業績予想の合理的な算定が困難であったことから、2021年3月期の業績予想を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報等に基づいて業績予想を算定しましたので公表いたします。

2021年3月期の業績につきましては、実店舗事業においては6月1日から全店で営業を再開し商業施設に出店している店舗を中心に一時的な売上の回復は見られたものの、7月以降は新型コロナウイルス感染症が国内外で再拡大し、渡航者に対する厳しい入国制限の継続等によりインバウンド需要の回復も見込めず、引き続き都市部立地の店舗を中心に厳しい状況で推移しております。実店舗においては今後も感染症拡大の影響が一定程度残るものと想定しております。一方で今期改めて注力している非対面事業においては、EC事業へ最注力し人員の増強・プロモーション強化・グループ企業との協業による専用商材の開発等を行うことで、EC事業の当面の目標として前期比300%の売上規模に拡大すべく、今後も旬なコンテンツやタレントとのタイアップなどの当社オリジナル商品群の開発と情報発信の連動を継続的に強化してまいります。

また、11月12日に公表しております「事業構造改革実施に関するお知らせ」にもありますとおり、回復の可能性が低い店舗の退店・継続的な賃料減額交渉の実施・本社の移転・物流倉庫の圧縮・組織再編に伴う人員の再配置および早期退職制度（セカンドキャリア支援制度）の実施等、固定費の適正化のための施策により、事業環境の変化に適切に対応し収益を確保できる体制づくりに取り組んでまいります。

なお、上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報等に基づいて判断しておりますが、新型コロナウイルス感染症が今後さらに拡大し、再び大規模な経済活動の停滞が発生した場合、実際の業績等は本業績予想から大きく乖離する可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響をお知らせいたします。

以上